議会報告会　会場報告書

担当班：３班　　班代表者：　　栗山　泰三

概要			
地区名　：畑　地区 日時　　：令和４年　５月　10 日（火） 19：00～：21：00 場所　　：みたけ会館 参加人数：22 人(男 17 人･女 5 人)	【出席議員】 栗山泰三 隅田雅春 上田英樹 小畠政行 足立義則	（１）開会あいさつ　：栗山泰三 （２）議会報告　　：DVD （３）質疑応答　　：下記の通り （４）意見･提言等　：下記の通り （５）閉会あいさつ　：隅田雅春	挨拶･総括　　：栗山泰三 司会進行　　：上田英樹 報告　　：DVD 記録　　：小畠政行 ：足立義則 会場（マイク）　：隅田雅春

【主な質疑】

質疑・意見	回答
･市営駐車場（三ノ丸）200 円から倍の 400 円に値上げするのはなぜか。今まで 200 円だから利用していただけたのではないか。	･篠山城跡の周りでは、大木が倒れて事故が起こったり、小さい竹が繁茂しているので、これらの手入れに多額の費用がかかります。観光客の方にもご協力いただき、土日祝日の料金を値上げした部分で城跡整備費としてお城をきれいに保つための財源確保にしたく、改正さ

	せていただきました。 　400 円に値上がりはしましたが、これが 1,000 円になっても良いと思ってもらえるようなまちづくりをしていかないといけないという気持ちもあります。
・本市のマイナンバーカードの取得率向上・促進にかかる予算はどれくらいあるのか。 ・3,000 円のクーポンは申請が必要なのか。	・本市の取得率は全国平均より低い約 44％の取得率になっていますが、今年度は取得率 85％を目標に普及啓発に取り組むために、新規取得者はもちろん、すでにカードをお持ちの方にも 3,000 円のクーポンを配布します。予算としては 1 億 1,200 万円で、これはクーポンだけでなく印刷費や事務費も含んでいます。 ・カードをお持ちの方は市が取得者情報を把握していますので、申請書は必要なく、クーポンは自宅に郵送します。
・政治倫理条例を制定されたが、もし議員が倫理に反したようなことになった際に、それを審査するのは誰なのか。 ・議員を議員が審査することになると、公平な審査が可能か疑問に思われるのではないか。	・審査請求が提出されると、特別な委員会ではなく議会運営委員会で審査することになります。外部委員や弁護士等に入っていただくことも検討しましたが、今回は議会運営委員会で審査するように制定しました。 ・外部委員や弁護士について条例で謳う場合、契約料金等が必要になりますので、今回は条例に加えていませんが、他市の状況やいろんなご意見を頂戴しながら、今後改正していくことも検討しています。
・政務活動費の支出が会派によって極端に支出額が違うのはなぜか。必	・コロナ感染症拡大防止により、本会議や常任委員会以外の活動がしばらくできませんでし

要な予算として計上されていたのではないか。研修・研究費が計上されているので、しっかり使ってしっかり政務活動をしてほしい。	た。不要不急の外出や会合も自粛をしていましたので、余計に支出が少なくなっています。例年であれば 50％以上の執行率になりますが、大きな要因としてはコロナウイルス感染防止によるものです。 ・いくつかの先進地に視察研修を申し込みましたが、コロナ禍で視察受け入れを辞退される自治体も多くありました。
・議会報告会に関心をもって来ている。議員は一生懸命やっていただいているが、市民感覚とずれているのではないか。市民の苦しみがわかっているのか？ ・保育所や老人施設は入所に順番があるが、議員の口利きで便宜を図ってもらったという話を聞いたこともある。 ・ある議員が強い口調で家まで来て怒鳴られたこともある。自分が議員として一生懸命やっていることはわかっているが、本当の市民の苦しみを分かってくれているのかと思うことがある。人の苦しみのわかる市職員・議員になってほしい。	・頂戴しましたお話は、議員への戒めとして受け止めさせていただきます。議員は普段から真摯な対応で市民全体の福祉を考えるという議会基本条例の下で活動をしています。もし口利き的なことがあるのであれば、議員としてあってはならないことだと思っています。 ・噂ではないということであれば、具体的に口利きをしている議員名を議長や議会事務局に具体的に教えていただきたいと思います。
・入れたい保育園に 1 歳児が入れなかったので、近くの保育園を紹介されたが、預かりの時間が母親の勤務時間とあわず、また時間延長すると延	・西紀の認定こども園に入りたかったけど満員だったので、西紀の公立保育園に入られましたが、母親の勤務開始が 8 時 30 分で預かり開始時間が 9 時からなので、困っておられるとい

長料金が発生するので働いている母親が困っている。	うご意見については予算の事もあるため直ぐに改善することは難しい状況ですが、こども未来部にお繋ぎさせていただきます。 ・保育士の人数不足も影響している問題だと思いますので、１人でも多く保育士を採用できるように努力している状況です。
・農業の担い手不足について具体策がまったく無い。地域あるいは自治会における問題点を吸い上げるような取り組みができないか常々考えている。 　問題点を吸い上げるような場を作っていただきたい、具体的な取り組みを進めるように要望を兼ねてお伝えする。 　支援に限らず、お互いに助け合いをするといったことも検討できるのではないか。 ・小規模農家が農業を支えていることをきちんと認識しておいてほしい。	・本市の基幹産業は農業なので、産業建設常任委員会でも議論をしながら個人農家さんへの支援について声を上げていますが、色んな条件があり支援が限られていることが現状です。 　これからも一般質問等で、担当部署に働きかけていきます。 ・市は集落営農に力を入れていますが、集落営農ばかりではなく、困っている農業者・兼業農家者の意見を聞いてほしいというご意見を頂戴しましたので、担当者にお繋ぎさせていただきます。
・鈴木先生指導で「さく×はた合戦」という獣害対策をやっているが、参加者が点検などをして帰るだけでなく、何かを作って持って帰ってもらったらといった話も出てきている。もし具体的な話が出来あがったら、工作する場所や農地の借り上げ費用を市役所が出してもらえないか。	・体験農園的な助成ができないかというご意見かと思いますので、担当課にお繋ぎします。

・農協にも市長にも要望しているが、米袋 30 キロを持つことが大変になった。20 キロの米袋を作ってほしい。	・こちらのご意見についても、お繋ぎいたします。
・後継者がいなくて仕方なく農業を行っている人もいるし、ワクワクするようなことは簡単には起こらないと思う。市長のいう「ワクワク農村」が理解しがたい。	・市長が「ワクワク」にこだわりを持っていますので、ご意見はお繋ぎしますが、個人的には私も栗を生産しており、大きい良い栗が出来たらうれしいし、とてもワクワクします。生産者はしんどいこともありますが実りの喜びにワクワクしながら励んでいただいている農家の方もおられるのではと思っています。
・サル追い対策について支援をいただき、市に対して大変感謝をしている。自治会で獣害対策にグループラインを用いてサルの情報などを共有することで、新たな地域のつながりが生まれてきた。重点地域に指定されているが、全市的に広げていただきたいと思う。 ・市の広報と議会だよりが非常に読みやすくてありがたい。とても良くなった。賛成意見だけじゃなく反対意見も掲載されている。非常に良い。	・ラインを用いて情報共有することで、地域のつながりが出てきたということはとても良い仕組みだと思いますので、良い情報を教えていただきました。 ・市の広報だけでなく議会だよりもお褒めいただきありがとうございます。広報委員にお伝えし、今後も読みやすい議会だより作成に努めます。
・コロナの感染者について、なぜ丹波篠山市と丹波市で分けて発表できないのか。情報が不透明で逆に不安と混乱を招くのではないか。	・大きい市は健康福祉事務所を持っていますが、丹波地域の福祉事務所は丹波篠山市と丹波市の 2 市を所管していますので、すぐに分けて発表することはできません。